The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	安住院蔵『源氏物語』夕顔巻断簡校異一覧
Author(s)	松本, 大
Citation	詞林. 2022, 71, p. 1-12
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/87131
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

安住院蔵『源氏物語』夕顔巻断簡校異一覧

松本　大

・以下に掲げる校異は、加藤洋介『河内本源氏物語校異集成』（風間書房、二〇〇一）と同様の作業を、安住院蔵本の残存部分を対象として行ったものである。

・夕顔巻の別本の校異については、加藤洋介「源氏物語校異集成（稿）」（http://www2.kansai-u.ac.jp/ok_matsu/index.html）にて、陽明文庫蔵本の校異データが公開されている。本稿は、これに安住院蔵本を加える形で、校異一覧を作成した。掲出方法や使用記号については、加藤氏の方針をそのまま踏襲した。ただし、両本の異同状況をより的確に示すために、必要に応じて掲出を改めた箇所がある。

・安住院蔵本の略号は「安」とし、陽明文庫蔵本（略号「陽」）の後に示すこととした。

・安住院蔵本は、夕顔巻の五分の一程度の本文を有する。安住院蔵本が残存していない部分の校異については、必然的に陽明文庫蔵本のみの掲出となるため、本稿ではこの部分を省略し、破線を付した。

・安住院蔵本の詳細については、拙稿「安住院蔵『源氏物語』夕顔巻断簡・東屋巻断簡の紹介―付、翻刻―」（中山一麿編『寺院文献資料学の新展開　4巻　安住院資料の調査と研究』、臨川書店、二〇二二近刊）を参照されたい。

夕顔（陽・安）

01 01－01 まかて給－まかんて給陽
01 01－01 大弐のめのとの－大にのめのと安
01 01－02 いたく－いたう陽安
01 01－02 なりにける－なりける安
01 01－02 五条なる－五条わたりなる陽
01 01－02 いゑ－いゑに安
01 01－02 たつねておはしたり－たつねをはしたりけれは安
01 01－03 いるへき－いる陽安
01 01－03 人して－人いれさせ給て陽－人いれさせ安
01 01－03 これ光めさせてまたせ－ナシ安
01 01－04 給ける－給陽安
01 01－04 おほちのさまを－おゝちかなと陽－おほちのさまかなと安
01 01－04 みはたし－みわたし陽－みわたさせ安
01 01－05 あたらしうして－あたらしくして安
01 01－05 かみは－上は陽－ナシ安
01 01－05 はしとみ四五けむはかりあけわたして－四五けんはしとみあけわたしたり陽－はしとみ四五けんはかりあけわたして安
01 01－05 なとも－なと安
01 01－05 しろう－しとけなく安
01 01－06 おかしきひたいつきの－おかしけなるひたいつきとも陽－をかしきひたひともの安
01 01－07 みえて－みて陽
01 01－07 しもつかた－しもつかたの安
01 01－07 おもひやるに－おもひやるそ陽－思やらるゝも安
01 01－08 心地そする－心ちすれと陽安
01 01－08 ものゝ－すき物ともの陽
01 01－08 つとへるならむと－つとへるにかあらんと安
01 01－09 いたく－いといたう陽
01 01－09 かとは－かとはたゝ安
01 01－10 やうなる－やうなるをたゝ陽安
01 01－10 ほとなく－ほとなう陽－ほとの安
01 01－11 ものはかなき－物ゝはかなき陽－はかなき安
01 01－11 あはれにいつこか－あはれにいつこを陽－あはれにいつくを安
01 01－11 おもほしなせは－おほしなせは陽－おほしなせと安
01 01－12 たつ－たつ［つノ下るカ。るノ上カラつヲ書ク］安
01 01－12 あをやかなるかつらの心ちよけに－あをう心ちよけにつたかつらとみえて陽－あをく心ちよけなるかつらの安
01 01－13 はひかゝれるに－はひかくれるに安
01 01－13 しろき花そ－しろき花その安

0101-14 ひとりこち給を-くちすさみ給を陽-くちすさひにの給を安
0101-14 みすいしん-御すい身安
0102-01 はなのなは-〈はなの〉名は陽-名は安
0102-01 かう-かく陽安
0102-01 なん-のみなん安
0102-01 さき侍けると申す-さき侍けると申陽-さきはへるときこゆ安
0102-01 いとこいゑかちにむつかしけなる-こいゑかちなる陽-こいゑかちなりけり［以下落丁］安

0103-04 ものしたまへは-ものし給へは陽-ものし給へれは安
0103-04 いと-ナシ陽
0103-04 くちをしう-くちをしく陽安
0103-05 くらゐたかく-くらひたかう陽
0103-05 なと-ナシ安
0103-05 みなし給へ-みなしたまゑ安
0103-05 こゝのしな-九つのしな陽
0103-05 さはりなく-さはりなくは安
0103-05 むまれ-うまれ陽-のほり安
0103-06 すこし-すこしも安
0103-06 なむ-なんと陽-なん安
0103-06 なと-なとゝ陽
0103-06 なみたくみて-なみたうけて安
0103-07 めのと-めのとなと安
0103-07 おもふへき人は-思人はまことに安
0103-07 あさましうまをに-あさましく安
0103-07 みなすものを-みなすお陽-みなす物を安
0103-08 おもたゝしう-をもたゝしく安
0103-08 なつさひ-なつさへ陽
0103-08 つかうまつりけん-つかまつりけん安
0103-08 いたはしう-いたはしく安
0103-08 かたしけなく-かたしけなう陽-ナシ安
0103-09 おもほゆ-おほゆ陽安
0103-09 なみたかちなり-なみたかち也陽-なみたかちなめるを安
0103-09 こともは-ことんは陽
0103-09 おもひて-みて陽-思て安
0103-10 よのさりかたき-事のありかたき陽
0103-10 ひそみ-ひそみて安
0103-10 つきしろひ-しつきしろうひ陽-つきしろい安
0103-11 めくはす-めくらす陽
0103-11 あはれと-あはれに安
0103-11 おもほして-おほして陽安
0103-11 いはけなかりけるほとに思へき-いはけなき程とふ

へき陽
01-03-11 人〳〵の－人〳〵安
01-03-12 人－人の陽－人は安
01-03-12 ある－ありし陽
01-03-13 したしく－したしう陽
01-03-13 すちは－かたは安
01-03-13 又なく－かたはらなく陽－たくひなく安
01-03-13 おもほえし－おほへしを陽－おほえし安
01-03-13 のちは－後陽－のち安
01-03-14 えみたて－へみたて陽
01-03-14 まうつる－まう〈つ〉る陽
01-04-01 ひさしう－ひさしく安
01-04-01 たいめむ－たいめん陽－たいめ安
01-04-01 心ほそく－心ほそう陽－心もとなく安
01-04-01 わかれ－わ△れ陽
01-04-02 なん－ナシ安
01-04-02 こまやかに－おほゆるとまめやかに陽
01-04-02 そてのにほひもいと－御そてのにをいいと丶陽－御そてのにほひも安
01-04-03 かほりみちたるに－みち給へり陽－みえたまへる安
01-04-03 よにおもへは－おもへは陽－思へはよに安
01-04-03 人の－人たに陽
01-04-04 あま君をもとかしとみつることもみなうちしほたれけり－思ひつる事んうちしほたれぬ陽－あま君をもときつる人もみなうちしほれにけり安
01-04-04 又また－また〳〵陽－み丶安
01-04-05 事なと－よしなとを安
01-04-05 をきてのたまはせて－おきての給はせて陽－いひをきて丶安
01-04-05 いて給とて－いて給に陽
01-04-06 いと－ナシ陽安
01-04-06 しみふかう－しみふかく安
01-04-06 おかしう－ナシ安
01-04-07 すさみかきたり－すさひかきたりちいさくて陽－すさみかきたりつまにちゐさくて安
01-04-09 かきまきらはしたるも－かきまきらはしたるても陽安
01-04-09 ゆへつき－ゆへつけ陽－ゆえつき安
01-04-10 おほえ給－おほさる安
01-04-10 いゑは－こいゑは陽－いゑに安
01-04-10 なに人のすむそ－すむはたれそと安
01-04-11 うるさき御心とはおもへとも－うるさき御くせとおもへと陽－御こゝろのくせのうるさきとは思へとも安
01-04-11 えさは申さて－さはへ申さて陽－さはえ申さねは安
01-04-11 こゝに侍れと－かくて侍れとも安

01-04-12 はうさの事をおもふ給へあつかひはへるほとに－ひやうしやの事をおもひ給へあつかい侍るほとに陽－わつらふ人のあつかひに心のいとまも候はて安
01-04-12 事は－あんないも陽－あないも安
01-04-13 なと－と陽－なんと安
01-04-13 きこゆれは－申せは安
01-04-13 にくしと－にくう陽
01-04-13 思たれな－おもひたなれ陽－思たれ安
01-04-14 このはたりの－このわたりの陽－このわたり安
01-04-14 心－ナシ安
01-04-14 ものをめして－物めして陽－人に安
01-05-01 いりて－入て陽－ナシ安
01-05-01 この－こゝの陽安
01-05-01 おのこを－おとこ陽－をのこ安
01-05-01 よひて－よひいたして安
01-05-02 人の－物ゝ陽－ものゝ安
01-05-02 ゐ中に－ゐ中へ安
01-05-02 わかく－わかくて安
01-05-03 きかよふと申－まうてきかよふとなん申せと陽－まうてきかよふとなん申て［ふとなんノ上カラふとなんヲ書ク］安
01-05-03 しも人の－下人なれは安
01-05-03 えしり侍らぬ－えしり申侍へらぬ安
01-05-04 あらむと－なんと陽－あらんと安
01-05-04 きこゆさらは－きこゆれは安
01-05-04 宮つかへ人なゝり－宮つかへ人なり陽－みやつかへ人の安
01-05-04 したりかほにものなれていへるかなと－しりかほにものなれてもいゐるかな陽－したりかほにものなれていへる安
01-05-05 おほせと－おほしなから安
01-05-05 さしてきこゑかゝれる－きこえかゝる安
01-05-05 心の－心も陽－こゝろも安
01-05-06 れゐの－なを陽－猶安
01-05-06 なめるかし－なるかし安
01-05-07 いたうあらぬさまに－あらぬすちにいたう陽安
01-05-07 かきかへ給て－かき返たまひて安
01-05-08 よりてこそ－おりてこそ陽－をりてこそ安
01-05-08 それかともみめ－それかとみめ安
01-05-08 ほの〳〵みつる－ほの〳〵みゆる安
01-05-09 みすいしん－すいしん陽－御すいしん安
01-05-09 またみぬ－また〈みぬ〉陽
01-05-09 御さま也けれと－御さまなりけれと陽－御さまなれとも安
01-05-09 いと－ナシ安
01-05-09 しるく－しるう陽

01-05-10 給へる－給ける陽安
01-05-10 御そはめを－御そはめ安
01-05-10 みすくさて－え見すくさて陽－えみすくさて安
01-05-10 さしおとろかしけるを－をとろかしきこえたりつる
を［かしノ上カラかしヲ書ク］安
01-05-10 いらへたまはて－御いらへもなくて陽安
01-05-10 ほとへけれは－ほとへつれは安
01-05-11 なま－ナシ安
01-05-11 はしたなきに－はしたなき心ちしつるを安
01-05-11 わさとめかしけれは－わさとかましけれは陽安
01-05-11 いひしろふへかめれと－いひしろうへかめり陽安
01-05-12 めさましとおもひてすいしんは－みすいしんめさま
しとおもひてやはら陽－めさましと思て御す身は安
01-05-12 御さきのまつ－御さき松も陽－御さいまつも安
01-05-12 ほのかにて－ほのかに陽
01-05-13 いと－ナシ安
01-05-13 いて給ふはしとみは－いて給ぬかのしとみは陽－い
てたまひぬかのしとみは安
01-05-13 ひま〳〵より－ひま〳〵に安
01-05-14 ほたるよりけにほのかに－ほたるよりもほのかにて
陽－ほたるよりもけに安
01-05-14 所には－所は陽安
01-05-14 なと－なとも陽

01-06-01 なへての所ににす－なへてならす陽安
01-06-01 のとかに－のとやかに陽－ナシ安
01-06-01 給へり－給ひて陽－給て安
01-06-02 けしきことなるに－いとけしきことなるに安
01-06-02 かきね－かきねは陽
01-06-02 おもほしいてらる－おほしいつ陽安
01-06-02 へくも－へくは安
01-06-02 あらすかし－あら〈すか〉しかし陽－あらねと安
01-06-03 つとめて－つとめても陽安
01-06-03 ねすくし－ねすこし陽安
01-06-03 ほとにいてたまふ－ナシ陽
01-06-03 あさけの－あさあけの安
01-06-03 すかたは－御すかた陽安
01-06-04 めてきこえんも－めてきこゑんも陽－めてきこえん
に安
01-06-04 ことはりなる－ことし［しカ］はりなる安
01-06-04 御さまなりけり－御ありさまなり陽安
01-06-04 この－かの安
01-06-05 し給ふ－給陽安
01-06-05 きしかたもすき給けん－すきぬる方もありき給けん
安
01-06-05 わたり－道陽安
01-06-05 はかなき－はかなかりし陽安

0106-05 御心-御め陽安
0106-06 とまりて-とゝまりて安
0106-06 人の-ナシ安
0106-06 ならんとは-な覧と陽-ならんと安
0106-06 御めとまり-めとまり陽-心とまりてみ安
0106-06 これ光日ころありて-これみつひころありて陽-日ころありてこれみつ安
0106-07 わつらひ侍人-わつらひ侍りし人陽-わつらひはへりしひと安
0106-07 猶-なん陽
0106-07 侍れは-侍りつれは陽-はへれは安
0106-07 みたまひあつかひてなむ-み給あつかい侍りて陽-みあつかひ侍てなん安
0106-08 ちかく-ちかう陽
0106-08 きこゆ-ナシ陽安
0106-08 おほせられし-おほせ事侍りし陽-おほせこと侍りし安
0106-08 のち-後より陽
0106-08 事しりて侍ものよひて-いゑしれる物や陽-いゑしれる人や安
0106-09 侍しかと-侍りしかは陽-はへりしかと安
0106-09 はか〳〵しくも申侍らす-はか〳〵しう申す物に侍らす陽-はか〳〵しう申す物もはへらす安
0106-09 さ月の-この五月の陽-五月の安
0106-10 ころほひ-ころ〈をひ〉陽
0106-10 なんあるへけれと-侍なれと陽安

0111-04 すこし-すこしも陽
0111-04 ものゝこゝろ-物ゝ心陽-ものこゝろ安
0111-04 おもひしるは-しるは陽-しれるは安
0111-04 おろかに思きこえん-おろかには思ひきこゑさせん陽-をろかにおもひきこえん安
0111-05 うちとけてしも-うちとけても陽安
0111-05 おはせぬを-をはせぬことを安
0111-05 心もとなきことに-心もとなく安
0111-06 かの-ナシ陽安
0111-06 かいまみは-かいはみ陽安
0111-06 よく-よう陽
0111-06 あない-あんない陽
0111-06 みとりて-みとりつゝ陽安
0111-06 その人とは-そ（その）人とは陽
0111-07 えおもひえ侍らす-しり侍らす陽-え思よりはへらす安
0111-07 いみしく-いみしう陽
0111-07 みえ侍を-侍を安
0111-07 つれ〳〵なるまゝに-つれ〳〵に侍まゝに陽

0111-08 なかやにわたりきつゝ-やにわたりつゝ陽-なかやにわたりつゝ安
0111-09 ものともの-物ともゝ陽-物とも安
0111-09 はひわたる-はいりたる安
0111-10 時はへかめる-おり〳〵侍へかんめり陽-をりはへる安
0111-10 かたちなむほのかなれと-かたちなんほのかに侍れはにや陽-ほのかなつれはにやかたちなん安
0111-11 わたる-まかる陽-すくる安
0111-11 侍しを-侍りしかは陽-はへりしを安
0111-11 わらはへの-わらはのなれたる陽安
0111-11 いそきて-いそきそ安
0111-12 わたり給ぬれ-わたらせ給へ陽-わたり給つれ安
0111-12 あなかまと-あなかま陽-あなかま給へと安
0111-13 いてみむとて-といひて陽-いてみんとて安
0112-01 さかしう-さかしら陽
0112-02 ものゝそきのこゝろもさめぬめりき-物のそき心もうせぬへかめり陽-ものゝそきの心もうせぬめり安
0112-03 みすいしんとも-みすいしんともゝ陽-御すい身ともゝ安
0112-03 ありし-ありつ陽安
0112-03 くれかしと-くれかしなと陽
0112-03 かすえしは-かすへしは陽-かそへしは安
0112-03 頭中将-とうの中将陽
0112-03 すいしん-みすいしん陽-御すいしん安
0112-04 その-ナシ陽安
0112-04 しるしにいひはへりし-いひ侍りし陽-しるよしゝはへりし安
0112-04 なときこゆれは-とかたれは陽-と申せは安
0112-05 くるまをそ-くるまを陽
0140-06 給て-給にも陽安
0140-07 さまのおもかけに-さま陽-さま思いてられて思かけさらす安
0140-07 おほしいてらるれは-おほしいつ陽安
0140-08 いくつにか-いくつはかりか陽-いくつはかりにか安
0140-08 あやしく-あやしう陽
0140-08 よの人に-よ人に陽-よ人にも安
0140-08 あへかにみえ給しも-あえかにみえしも陽-あえかなりしも安
0140-09 なかゝるましくて-なかゝるましうて陽
0140-09 のたまふ-の給へは陽安
0140-09 十九にやなり給けん-十九にや成り給けん陽-十九になんなり給にけん安
0140-10 なくなりにける-なく成り侍にける陽-なくなりは

へりにける安
01 40-10 すてをきて-すてをき陽安
01 40-10 三位の君の-こ三ゐのきみの陽-古三位の君の安
01 40-11 御あたりさらす-御わたりさけす陽
01 40-11 おもひたまへいつれは-思ひ給いつれは陽-思給へいつれは安
01 40-11 いかてかよに侍らんすらん-いかてよに侍らんとすらん陽-いかてよにはへらんとすらん安
01 40-12 くやしくなん-なんくやしう陽
01 40-12 ものしたまいし人の-もの給し陽-ものし給し安
01 40-12 たのもしき人にてとしころ-たのもし人にて陽
01 40-13 ならひ侍ける-ならひ侍りにける安
01 40-13 はかなひたるこそはらうたけれかしこく-しかならへるこそ女はあはれなれあまり心かしこう陽-しかならへるこそ女はあはれなれあまり心かしこく安
01 42-13 おもひあはせはさりとも-おもはゝ陽-思はゝさりとも安
01 42-13 つみ-ナシ安
01 42-13 おもふ-おほす陽安
01 42-13 あひなかりける-あはれ（いな）かりける陽-あいなかりける安
01 42-14 少将の-少将陽安
01 42-14 おりにみすれは-をりしのひてみていと陽安
01 42-14 かくおほしいてたるもさすかにて-さすかに陽
01 43-01 かことにて-かこ〔と〕にて陽
01 43-02 てはあしけなるを-てなとあしなから陽-てはあやしなから安
01 43-03 まきらはし-かきまきらはし安
01 43-03 されはみて-ナシ陽安
01 43-03 かいたる-かきたる安
01 43-03 さましなし-さまもなゝし陽-さましなゝし安
01 43-03 ほかけにみしかほ-みしほかけはなを陽-みしほかけは猶安
01 43-03 おほしいてらる-おほしいてらるゝ陽-おほしいてられ給安
01 43-04 むかひゐたる-むかいいたらん陽-むかひゐたらん安
01 43-04 えうとみはつましき-えにくむましき陽-えにくみはつましき安
01 43-05 心はせ-心はせ〔も〕陽
01 43-05 さうときほこりたりしよと-さうときてほこりかなりしと陽-さうときてほこりかなりしよと安
01 43-05 おほしいつるに-おほしいつるも安
01 43-06 なを-ナシ陽安
01 43-06 あたな-あたなは陽安

0143-06 たちぬへき-たち給ぬへき安
0143-06 なめり-なり陽-なりかし安
0143-06 人の-ナシ安
0143-06 四十九日-四十九日に安
0143-06 しのひて-ナシ陽-いとしのひて安
0143-07 ことそかす-よろつしのひたれとことそかす陽-よろつことそかす安
0143-07 こまかに-ナシ陽安
0143-08 なと-なとに陽安
0143-08 給ぬ-給陽
0143-08 かさりまて-御かさりはまして陽
0143-09 あさり-あさりは陽
0143-09 たうとき-たうとき［くノ上カラきヲ書ク］陽
0143-09 になう-いとあはれに陽安
0143-09 むつましくおほす-いとむつましうし給陽-むつましうおほす安
0143-10 もんさうはかせ-もんしやうはかせ陽-文章はかせ安
0143-10 その人と-いとその人とは陽-その人とは安
0143-10 あはれと-あはれに陽
0143-10 人の-女の安
0143-11 はかなきさまになりにたるを-はかなく成りにしを陽-はかなきさまになりけるを安
0143-11 ゆつりきこゆる-たてまつる陽-ゆつりたてまつる安
0143-11 あはれけに-あはれに安
0143-11 かきいて給へれは-かきいて給つれは安
0143-12 たゝかくなからくはふへき-ナシ陽
0143-12 こと侍らさめりと-ナシ陽-ことにもはへらすと安
0143-12 申すしのひ給へと御涙もこほれて-ナシ陽-申すしのひ給へと御なみたもこほれて安
0143-13 いみしく-ナシ陽-いみしと安
0143-13 おほしたれは-ナシ陽
0143-13 なに人ならむ-なに人ならん陽-なに人なるらん安
0143-13 その人と-その人といふ安
0143-13 かう-かく陽安
0143-14 なけかす-なけく陽安
0143-14 なりけん-なりけん［るノ上カラんヲ書ク］陽
0143-14 給へりける-給［えり］ける陽-給ける安
0144-01 とりよせさせ給て-とりよせて陽安
0144-02 したひもを-したひほを陽
0144-03 いつれの-いかなる陽
0144-03 までは-なとは安
0144-03 いつれの-いかな［行末るアルカ］安
0144-03 さたまりて-ナシ陽安
0144-03 をもむく-おもむく陽-をもふく安

01 44-03 おもほしやりつゝ－おほしやりつゝ陽安
01 44-04 ねんすを－ねんす陽－念す安
01 44-04 頭中将を－とうの中将を陽－頭中将安
01 44-04 み給ふにもあいなくむね－みたまふにつけてもむねのみ陽－み給につけてもむねのみ安
01 44-05 おひたつありさま－をひいてんありさまも陽－をいゝつるありさまも安
01 44-05 きかせまほしけれと－きかせほしけれと安
01 44-05 かことに－かことを陽安
01 44-05 うちいて－えいひいて陽安
01 44-06 やとりには－やとには陽－やとは安
01 44-06 いつかたにと思まとへとそのまゝに－いつくにかとおもへと陽－いつ方にと思まとへとそのまゝに安
01 44-07 あやしと思なけきあへり－あさましうあやしと思ひた（あえ）り陽－あさましくあやしと思あえり安
01 44-07 けはひを－けはひはかりをは安
01 44-08 かけはなれ－ナシ陽安
01 44-09 いひなして－いひて陽安
01 44-09 ありきけれは－あるけは陽－ありけは安
01 44-09 いとゝ－ナシ陽－いと安
01 44-09 もし－ナシ陽
01 44-10 こともの－こ〈とも〉なとの陽－こなとの安
01 44-10 頭の君にをちきこえて－ナシ陽
01 44-10 やかて－とりて陽
01 44-10 いてくたりにける－ゐてかくしたる陽安
01 44-11 思よりける－おもひける陽
01 44-11 この－かの陽安
01 44-11 めのとの－ナシ陽
01 44-12 三人そのこはありて－ナシ陽－はらからとち三人そありける安
01 44-12 御ありさまをきかせぬなりけりと－御ありさまもきかせぬとそ思ひて陽－御ありさまもきかせぬとそ安
01 44-13 なきこひけり－なきこひきこゑける陽－なきこひきこえける安
01 44-13 右近はた－うこんは陽安
01 44-13 かしかましく－かしかましう陽
01 44-13 おもひて－おもふに陽－思に安
01 44-14 いまさらに－いまさらこのこと陽－いまさらにこの事安
01 44-14 しのひ－いみしうしのひ陽－いみしくしのひ安
01 44-14 うへを－うゑを陽－ゆくゑを安
01 44-14 あさましく－あさましう陽
01 45-01 ゆめを－ゆめに陽安
01 45-01 おほしわたるに－おほしなけく（わたるに）陽
01 45-01 この－ナシ陽－かの安
01 45-01 し給て－し給ひて陽－し給ての安

01 45-02 またのよ-またの夜陽
01 45-02 ほのかに-ナシ安
01 45-02 院なからそひたりし女のさまもおなしやうにて-ゐんにていたる女もおなしさまに陽-院のうちなからそひたりし女もありしさまに安
01 45-03 みえけれは-〈みえけ〉いたれは陽
01 45-03 あれたりし-あれたる陽安
01 45-03 みいれけん-みい〈れ〉けん［えノ上カラいヲ書ク］陽-みいれける安
01 45-03 なりぬることゝおほしいつるにもゆゝしく-成りにけるとおほすもいみしう陽-なりにけるとおほほすもいみしくのみ安
01 45-04 いよのすけ-いよのすけは安
01 45-04 神無月のついたちころに-八月つこもりにそ陽-神な月のついたちころに安
01 45-05 くたる-くたりける陽安
01 45-05 女はうの-女房陽-女房も安
01 45-05 くたらんに-くたるらん陽

（まつもと・おおき　関西大学）